

M3T-NC30WA V.5.30 Release 1 ご使用上のお願い

M16C/60, M16C/30, M16C/Tiny, M16C/20, M16C/10, R8C/Tinyシリーズ用Cコンパイラパッケージ
M3T-NC30WA V.5.30 Release 1の使用上の注意事項を連絡します。

- `_init`ルーチンのリンクについて

1. 内容

M3T-NC30WAをV.5.20 Release 1からV.5.30 Release 1へバージョンアップする際、`_init`ルーチンがリンクされる場合があります。

また、V.5.20 Release 1ではリンクされていた`_init`ルーチンがリンクされない場合があります。

これは、M3T-NC30WAのスタートアップファイル(ncrt0.a30)に記述されている`_init`ルーチン呼び出しに対するアセンブル条件が、以下のとおり両バージョンで異なるためです。

V.5.20 Release 1の場合: `.if __STANDARD_IO__ != 1`

V.5.30 Release 1の場合: `.if __STANDARD_IO__ == 1`

2. 発生条件

コンパイル環境が以下のいずれかに該当する場合、問題が発生します。

- (1) V.5.20 Release 1の統合開発環境High-performance Embedded Workshop、TMおよびmake環境で作成したプロジェクトをV.5.30 Release 1へ引き継いだ場合。
- (2) V.5.30 Release 1のHigh-performance Embedded Workshopで新たにプロジェクト作成し、V.5.20 Release 1のスタートアップファイルを流用した場合。
- (3) バッチファイルを作成してシステム生成を行なっている場合に、V.5.20 Release 1のアセンブルオプションを記述しているバッチファイルで、V.5.30 Release 1のスタートアップファイルをアセンブルした場合。

3. 恒久対策

はじめに、スタートアッププログラムの「`.if __STANDARD_IO__ != 1`」を「`.if`

__STANDARD_IO__ == 1」 と変更してください。

次に、使用されているコンパイル環境の設定を変更してください。

(1) TMの場合

(a) _initルーチンをリンクしない場合

オプションブラウザダイアログボックスのオプションマクロAFLAGSを選択し編集ボタンをクリックするとオープンするオプションダイアログボックスのアセンブラオプション-Dのパラメータとして __STANDARD_IO__=1が表示されていたら、-Dを選択しパラメータボタンをクリックして、パラメータ文字列テキストボックスから __STANDARD_IO__=1を削除してください。

(b) _initルーチンをリンクする場合

オプションブラウザダイアログボックスのオプションマクロAFLAGSを選択し編集ボタンをクリックするとオープンするオプションダイアログボックスのアセンブラオプション-Dを選択し、パラメータボタンをクリックしてパラメータ文字列テキストボックスに __STANDARD_IO__=1を追加してください。

(2) High-performance Embedded Workshopの場合

(a) _initルーチンをリンクしない場合

Renesas M16C Standard ToolchainダイアログボックスのAssemblyタブを選択し、Categoryドロップダウンリストの Source および show entries forドロップダウンリストのDefinesを選択すると表示される [-D__STANDARD_IO__=1] Enable initialization for standard &I/O library. のチェックボックスがチェックされていたらはずしてください。

(b) _initルーチンをリンクする場合

Renesas M16C Standard ToolchainダイアログボックスのAssemblyタブを選択し、Categoryドロップダウンリストの Source および show entries forドロップダウンリストのDefinesを選択すると表示される [-D__STANDARD_IO__=1] Enable initialization for standard &I/O library. のチェックボックスをチェックしてください。

(3) TMおよびHigh-performance Embedded Workshopを使用しない場合

(a) _initルーチンをリンクしない場合

アセンブラのオプションに-D__STANDARD_IO__=1を指定している場合は外してください。

(b) _initルーチンをリンクする場合

アセンブラのオプションに-D__STANDARD_IO__=1の指定を行なってください。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。